

はじめての通信教育 ～まずは 1 科目履修してみましよう～

<本誌の読み方>

1. 学習前の準備について確認しましょう。 ☞p. 2
2. まずはじめに取り組む科目を決め、履修しましょう。「どの科目から取り組めば良いか分からない」という人は、下記の科目説明を参考にしてみてください。
3. 本誌を参考にどれくらい学習が進んだか確認しましょう。 ☞p. 7

ウェブスクーリング (WS) 科目

☞p.3

動画教材 + 章末テスト + レポート試験 + 全体講評動画



忙しくて、学習する時間が確保できない…

そんな人は…

まずはウェブスクーリング科目に取り組んでみましょう。

1 科目全 15 章の動画教材を視聴し学習します (1 章あたり 3~5 本)。動画教材は約 5 分ごとに分かれているので、忙しい方もスキマ時間を活用し学習できます。また、年度内であれば「春期・秋期」または「夏期・冬期」の 2 期で継続して学習できます。たとえば夏期に途中まで学習した科目を同年度内の冬期に引き続き学習できます。

テキストレポート (TR) 科目

☞p.5

レポート課題提出 + 単位修得試験



どの科目から始めたら良いか分からない…

そんな人は…

まずは学科専門教育科目「芸術教養入門」に取り組んでみましょう。

この授業は、大学で学ぶ、芸術教養学科で学ぶということについて、その意義や内容、取り組み方を解説した文字通り「入門」授業です。専任教員 5 人のオムニバス講義になっています。



① エア・ユー airU学習ガイドを確認しましょう。

不明点は airU 学習ガイドを確認しながら学習を進めましょう。



② シラバスやテキストを入手しましょう。

シラバス airU マイページ <https://air-u.kyoto-art.ac.jp>

入学時に送付の「airU 利用登録通知」のユーザーID、パスワードを入力してログインしてください。トップ画面の「カリキュラム一覧（シラバス）」をクリックし各科目のページに進んでください。



テキスト

受講する科目の「シラバス」を確認し、テキストが必要な場合は入手してください。テキストの入手については airU 学習ガイド>4. 教材・テキスト を参照してください。

テキスト

履修のために入手が必須です。

テキスト	君野隆久著『ことばと表現 - 大学での日本語表現の基礎』京都造形芸術大学出版局、2017年
参考文献・URL	なし

参考文献・URL

入手は必須ではありませんが、参考となる文献・URL です。



はじめての WS 科目

～学部共通専門教育科目「芸術史講義（ヨーロッパ）2」の場合～

（科目コード：41106）

① 本誌 p.2 を読み、教材を準備しましょう。

WS 科目はテキストと動画教材を有効に使い、繰り返し復習することで学習効果をより高めることができます。

シラバスで指定のテキストを確認し、入手しましょう。

テキスト：『西洋の芸術史 造形篇Ⅱ 盛期ルネサンスから十九世紀末まで』

airU 学習ガイド > 4. 教材・テキスト

② 導入動画を視聴して、授業を開始しましょう。

1. airU マイページ > カリキュラム一覧（シラバス）から科目名をクリックしてシラバスに入ります。
2. 「はじめに」へ進み、導入動画（担当教員からのメッセージ）を視聴します。
3. 導入動画を視聴すると、「第一章に進み、授業を開始する」ボタンが押せるようになります。



③ 全 15 章の動画教材を視聴しましょう。

1. 1 章あたり、3～5 本の動画クリップ（1 本あたり 5 分程度）を順番に視聴します。
2. 各章末では 3 択式の小テストがあります。正解するまで何度でもチャレンジしましょう。
3. 定期的に授業コミュニティ（道標）もチェックしましょう（動画ページの右下に入り口ボタンあり）。





④ レポートを作成し、提出しましょう。

1. 全 15 章の動画教材を視聴後、「レポート試験」ページではじめて課題内容が提示されます。
2. テキストや動画教材を見直して、レポートを作成しましょう。
3. レポート試験提出期間になれば提出できます。
4. 提出前には「一時保存」して、内容に不備が無いか確認しましょう。
5. 「この内容で提出する」にチェックを入れ、「提出する」ボタンを押せば提出完了です。

この内容で提出する

提出する

⑤ 全体講評動画を視聴しましょう。

提出されたみなさんのレポートに対し、担当教員から全体に向けた講評を動画で公開します。

規定の期間中に「全体講評」ページに動画が掲載されますので、忘れずに視聴してください。

- 全体講評を視聴しなければ、単位修得できませんのでご注意ください。



春・夏・秋・冬 各期で開講中の科目は
airU マイページでチェック！
いつでも履修を開始できます。

今後の開講期間(夏期)

レポート試験： 8月21日 13:00 ～ 8月28日 13:00

全体講評視聴： 9月13日 13:00 ～ 9月20日 13:00

＼ 次のおすすめ科目 ／

WS 科目「芸術史講義 (〇〇)」では、日本・アジア・ヨーロッパ・近現代のジャンルごとに4科目ずつ、合計16科目を用意しています。

履修の順番は決まっていないので、興味のある科目からどんどん視聴してみてください。



はじめてのテキストレポート（TR）科目

～学科専門教育科目「芸術教養入門」の場合～（科目コード：81100）

① シラバスを読みましょう。

この授業は、大学で学ぶということ、芸術教養学科で学ぶということについて、その意義や内容、システムや取り組み方を解説した文字通り「入門」授業です。専任教員5人のオムニバス講義になっています。

カリキュラム一覧から「芸術教養入門」を選択し、科目の概要や課題の概要を読みましょう。



② 全 10 章の動画を視聴しましょう。

全 10 章の動画を視聴し、大学での学び、芸術教養学科の学びの内容と仕組みを理解しましょう。

カリキュラム構成や学びのステップ、学習への取り組み方、コミュニティの活用方法、調査方法などを解説しています。

卒業生へのインタビュー動画もありますので、楽しみながら視聴してください。



③ レポートを作成、提出しましょう。

1600 字程度の文字数でレポートを書いてみましょう。この授業では、大学入学の目的、芸術教養学科で学びたいこと、学びを実現するためにどのように取り組むかなどをまとめていただく課題になります。

1. 「レポート作成」画面でレポート本文・参考文献を入力しましょう。事前に用意したファイルからコピー＆ペーストして一時保存し、その上で編集・提出しましょう。
2. 提出前には「一時保存」して、内容に不備が無いか確認しましょう。



3. 「この内容で提出する」にチェックし、「提出する」ボタンをクリックして提出してください。

この内容で提出する

- airUは90分経つと自動的にログアウトしますのでご注意ください。

提出する

④ 試験の準備をしましょう。

1. 改めてシラバスの「試験のポイント」を確認し、学習を深めましょう。
2. airU 学習ガイド > 3. 学習方法 > テキスト科目 > TR 科目（単位修得試験）で試験のルールを確認しましょう。

⑤ レポートに合格したら、試験を受けましょう。

1. 学生証（個人認証用）、自分で用意した参照用のノートやメモなどがあれば用意しましょう。
2. 試験期間に「単位修得試験」の画面を開き、注意事項を読みましょう。
3. 個人認証を行い、試験を始めましょう。1科目につき60分間の論述式、最大2,000文字まで入力できます。入力した解答は定期的に自動保存されます。
4. 解答を作成し、見直しも終わったら、「この内容で提出する」にチェックを入れ、「解答を提出する」ボタンをクリックしてください。
5. 「単位修得試験受付のお知らせ」という件名のメールが送付されますので確認しましょう。

今後のレポート提出期間

夏期：7月21日13:00～7月30日13:00

* 上記以降の提出期間 [airU 学習ガイド > 3. 学習方法 > TR 科目（レポート課題／WEB）](#)

＼ 次のおすすめ科目 ／

総合教育科目「ことばと表現」（科目コード：18000）

レポートや論文など、大学で日本語を書く際の基礎を学ぶことを目的とします。テキストでは、レポートの書き方が基礎から解説されています。また、airU 学習ガイド > 5. 学習のアドバイス > レポート作成にあたって も参考にしてください。

さいごにチェック！

どれくらい学習が進んだか、 チェックしてみましょう！

- airU マイページにログインした。
- 1科目でも『シラバス』を確認した。
- airU 学習ガイドにアクセスした。
- 本誌を参考に課題に取り組んだ。

チェックできた方は…



- ✓ 本誌 p. 5 で紹介している TR 科目「芸術教養入門」を履修してみましょう。
- ✓ airU 学習ガイド > 14. コースガイド・ハンドブック > 芸術教養学科コースガイド で卒業要件を確認しましょう。
- ✓ airU マイページで、履修プランを立ててみましょう。

チェックが少なかった方は…



わからなかったことや疑問に思ったことを、質問してみましょう。

👉 本誌 p. 8 参照

お問い合わせ

わからない点があれば、どんなに些細なことでもお気軽にお問い合わせください！

☞ airU 学習ガイド > 9. 学習支援

Web で質問する

- 電子メール：question@air-u.kyoto-art.ac.jp
- airU マイページ「コンシェルジュ」：質問フォームに入力→送信



電話／窓口カウンター

- 電話：075-791-9141（受付日・時間 月～土 10:00～16:00）
- 窓口カウンター（受付日・時間 月～土 9:00～17:00）

本誌「はじめての通信教育」は、通信教育部で「まず一科目を履修すること」を目的とした学習補助教材です。すべての情報を網羅しているわけではありませ^{エア・ユー}ので、詳細はairU学習ガイドと各科目のシラバスで確認するようにしてください。